

FILE No. 18
収入役室ほか

ファイルは全21ファイルあり 評価表の見方はFILENo. 1にあります。
評価一覧は、FILENo. 1の整理番号順目次をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 1

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
収入役室	67		収入役室 一般管理 (庶務事務)
	68		公金取扱事務
	69		物品出納事務
	70		用品調達基金運営
	71		公共料金支払基金運営
選挙管理委員会事務局	72		選挙管理委員会運営
	73		選挙管理委員会事務局一般管理 (庶務事務)
	74		明るい選挙推進協議会等活動費
	75		「選挙だより」等の発行
	76		明るい選挙啓発ポスターコンクール
	77		新成人等啓発
監査委員事務局	78		監査委員経費
	79		監査委員事務局一般管理
区議会事務局	1		杉並区議会の運営
	2		区議会事務局一般管理
	3		議会記録作成

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		収入役室 一般管理 (庶務事務)				整理番号	67		枝番号		
所属部課名		収入役室		コード	300101	連絡先電話番号	内2102		昨年度整理番号	74	
係名 出納係				上位施策名				NO			
予算事業名		会計事務		コード	7200		内部事務等の適正かつ効率的な執行				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成		年度				
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(1) 地方自治法						
	区民・議会				(2) 杉並区会計事務規則						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 事務事業を執行していくために各職員が必要とする事務費 歳入歳出予算についての決算書作成				活動指標名(式)						
				(1) 正規職員数							
				(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 決算をわかりやすくする。				成果指標名(式)							
				(1) 予算の執行率							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 財政の効率的な運営											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	29	28	26	26	23				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	91	90	100	90	100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,115	4,641	5,141	4,674	4,699	特記事項		
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	4.73	3.46	3.46	3.30	3.30			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	42,915	31,393	31,400	29,948	29,948			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	48,030	36,034	36,541	34,622	34,647			
	単位あたりコスト ÷		円	1,656,217	1,286,914	1,405,404	1,331,596	1,506,370			
	財源	受益者負担分		千円							
		国 都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	48,030	36,034	36,541	34,622	34,647				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)										
	今後の予測										

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公金取扱事務				整理番号	68		枝番号	
所属部課名 収入役室		コード	300101		連絡先電話番号	内2102		昨年度整理番号	75	
係名 出納係		上位施策名						NO		
予算事業名 会計事務		コード	7200		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		債権者、指定金融機関、損害保険会社		(2) 杉並区会計事務規則					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 特別区民税等の収納に関すること 生活保護費、工事代金等の支払いに関すること。				活動指標名(式)					
					(1) 支払件数 (2) 公金収納件数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 収納及び支払いの効率的な執行				成果指標名(式)						
				(1) 支払率(対前年度) (2) 収納率(対前年度)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 事務改善の推進により経費削減につながる。										
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	件	75,826	71,913	72,000	74,052	74,000			
	活動指標(2)	件	2,491,014	2,534,756	2,030,256	2,790,659	2,605,476			
	成果指標(1)	%	99	95	96	103	102			
	成果指標(2)	%	107	102	79	110	128			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,377	32,528	38,391	34,422	42,431	特記事項	
	(内)委託費		千円	7,096	7,495	9,250	8,334	14,042		
	職員数(正規 非常勤)		人	17.38	15.08	15.08	15.01	15.01		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	157,689	136,821	136,851	136,216	136,216		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	193,066	169,349	175,242	170,638	178,647		
	単位あたりコスト ÷		円	2,546	2,355	2,434	2,304	2,414		
	財源	受益者負担分		千円						
		国 都等からの支出金		千円						
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	193,066	169,349	175,242	170,638	178,647			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		税主管課で特別区民税、都民税納入通知書の特別徴収分をOCR化にするよう決定した。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)									
	今後の予測		収納金情報の電子化について、平成12年度から国、金融機関により検討が進められている。							

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		物品出納事務				整理番号	69		枝番号				
所属部課名		収入役室		コード	300101	連絡先電話番号	2113		昨年度整理番号	76			
係名 物品担当係					上位施策名				NO				
予算事業名 物品出納事務					コード	7400		内部事務等の適正かつ効率的な執行		70			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業							
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成	年度	(1) 地方自治法第170条第2項第4号・5号						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区物品管理規則第29条								
	各主管課・出先事業所				(3) 杉並区会計事務規則第109条								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 物品の出納及び保管 職員用机、椅子等の調達・修理及び再利用 不用品の鉄くず売却及び廃棄物処理					活動指標名(式) (1) 使いまわし点数 (2) 廃棄物処理点数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 職員用机・椅子等の再利用を徹底するとともに、各主管課・出先事業所に供給するための購入経費を節減する。 物品の最終廃棄処分段階においても資源のリサイクルを行い、廃棄物の量を減らす。					成果指標名(式) (1) (代)使いまわし率 (修理点数+返納払出点数+斡旋点数+貸付点数)÷(修理点数+返納払出点数+斡旋点数+貸付点数+購入点数) (2) リサイクル率 売却点数÷(売却点数+粗大ごみ点数)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 職員用机・椅子等の再利用を徹底し、備品購入経費を節減することにより、効率的な事務の執行につながる。													
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値		目標値に対する13年度の達成率%
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		点	2750	2954	3099	2981	1200					
	活動指標(2)		点	2025	2394	3054	3459						
	成果指標(1)		%	98	95	100	99.9	100					
	成果指標(2)		%	89.00	84.00	84.00	79.99						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,164	3,581	2,780	2,429	2,538		特記事項			
	(内)委託費		千円	418	462	1,065	901	0					
	職員数(正規 非常勤)		人	2.40	0.45	3.17		3.10		3.15		3.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	21,775	28,761	28,133	28,586	27,225				
		非常勤職員分		千円	1,323	0	0	0	0				
	総事業費 + + +		千円	27,262	32,342	30,913	31,015	29,763					
	単位あたりコスト ÷		円	9,913	10,949	9,975	10,404	24,803					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都等からの支出金		千円									
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	27,262	32,342	30,913	31,015	29,763						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		不用品の鉄くず売却及び廃棄物処理事務、備品の貸し付け事務は、平成13年度末で他所属に事務移管。これに伴い、平成14年度からは、活動指標・成果指標の見直しが必要。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		リサイクルに適した机・椅子等の購入、規格指定を心がけ、その物品の再利用を徹底して行い、経費の節減をめざす。										

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		用品調達基金運営				整理番号	70		枝番号			
所属部課名		収入役室		コード	300101	連絡先電話番号	2113		昨年度整理番号	77		
係名					物品担当係		上位施策名			NO		
予算事業名					用品調達基金運営		コード	7600		内部事務等の適正かつ効率的な執行	70	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 13 年度		(1) 地方自治法第241条第4項			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区用品調達基金条例第3条、第7条					
	庁内各課				(3) 杉並区用品調達基金条例施行規則第21条							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名 (式)							
	一括購入する品目を指定し、庁内各課及び出先事業所の請求に基づき供給するとともに指定品目について納入業者と年間契約し、支払、在庫管理を行う。				(1) 用品指定品目数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名 (式)								
大量に必要な文房具や用紙などを一括購入することで規格・品質の標準化を図り、安定的に低価格で供給する。環境に配慮した製品を指定品目にする事で、事務用品等におけるリサイクル製品の占める割合を増やす。				(1) 定価に対する割引率 (定価 - 配給価格) ÷ 定価								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				(2)								
大量に一括購入することにより安価で購入できる。												
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%			
				計画	実績		年度					
指標	活動指標 (1)	点	311	282	62	62						
	活動指標 (2)											
	成果指標 (1)	%	47.1	52.7	30.3	64.3						
	成果指標 (2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	320	83	28	28	特記事項					
	(内)委託費	千円	0	0	0	0						
	職員数 (正規 非常勤)	人	2.40 0.45	2.87	1.90	1.93						
	人件費	千円	21,775	26,040	17,243	17,515	0					
	職員分(超勤分含む)	千円	1,323	0	0	0	0					
	非常勤職員分	千円	23,418	26,123	17,271	17,543	0					
	総事業費 + + +	千円	75,298	92,633	278,556	282,948						
	単位あたりコスト ÷	千円										
	財源	千円										
	受益者負担分	千円	1,148	1,155	507	2,195						
国 都等からの支出金	千円	1,148	1,155	507	2,195	0						
特定財源計 +	千円	22,270	24,968	16,764	15,348	0						
差引:一般財源 -	千円	0.0	0.0	0.0	0.0							
受益者負担比率 ÷	%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	指定品目数の減少 平成11年度 311品目 平成12年度 282品目 平成13年度 62品目 杉並区行政改革基本方針により 平成13年度をもって用品調達基金を廃止した。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)											
	今後の予測											

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共料金支払基金運営				整理番号	71		枝番号		
所属部課名 収入役室		コード	300101		連絡先電話番号	内2102		昨年度整理番号	78		
係名 出納係		上位施策名						NO			
予算事業名 会計事務		コード	07800		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成		年度		(1) 地方自治法						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区会計事務規則								
	本庁及び区立施設の公共料金（電気、ガス、水道、電話、放送受信料）		(3) 杉並区公共料金支払基金条例及び同施行規則								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名（式）								
	電気、ガス、上下水道、電信電話料金等の公共料金の口座引落を基金から行う。		(1) 公共料金口座振替支払件数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名（式）									
公共料金の支払事務を円滑かつ効率的に行う。		(1) 支払率（対前年度）									
		(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各主管課や収入役室の公共料金支払事務の軽減											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	件	29,265	29,881	30,197	29,764	30,062				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	101	102	101	100	100				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	615	628	632	613	315	特記事項			
	(内)委託費	千円	615	628	632	613	315				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.52	0.51	0.51	0.50	0.50				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,718	4,627	4,628	4,538	4,538			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	5,333	5,255	5,260	5,151	4,853				
	単位あたりコスト ÷	円	182	176	174	173	161				
	財源	受益者負担分	千円								
		国都等からの支出金	千円								
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	5,333	5,255	5,260	5,151	4,853				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成13年度、資金を有効に活用するため、基金額を10億円から6億5千万円に減額した。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)										
	今後の予測										

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		選挙管理委員会運営				整理番号	72		枝番号		
所属部課名		選挙管理委員会事務局		コード	310000	連絡先電話番号	3803		昨年度整理番号	79	
係名						上位施策名		NO			
予算事業名		選挙管理委員会運営		コード	08000	政治意識の高揚と政治参加の促進		73			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		22 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第181条～第194条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		選挙管理委員会、選挙管理委員会連合会		(2) 杉並区行政委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		報酬及び費用弁償を支給することにより、職務遂行に対して補償する。検察審査員候補者の選定を行う。				(3) 検察審査会法第9条～第12条				
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区の執行機関としての公正な選挙の管理・執行及び投票環境の向上を図る。				活動指標名(式)				
								(1) 定例会開催数			
								(2) 費用弁償支給延人数			
								成果指標名(式)			
								(1) 予算の執行率			
								(2)			
								意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか			
								各選挙において公正な選挙が実現される。			
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	回	39	40	46	43	45				
	活動指標(2)	人	214	218	239	218	225				
	成果指標(1)	%	95.13%	98.32%	100%	95.23%	100%				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	15,478	14,908	15,189	14,464	15,091	特記事項		
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	3.20	0.00	3.20	0.00	3.20	0.00	2.70	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	29,034	29,034	29,040	29,040	24,503			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	44,512	43,942	44,229	43,504	39,594			
	単位あたりコスト ÷		円	1,141,323	1,098,540	961,500	1,011,721	879,856			
	財源	受益者負担分		千円							
		国都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	44,512	43,942	44,229	43,504	39,594				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成10年6月より選挙人名簿の定時登録回数が増え、平成11年度からは在外選挙人名簿調製事務が開始され、平成12年の衆議院議員選挙では初めての在外選挙が行われた。平成10年参議院議員選挙から不在者投票事由の緩和、手続きの簡略化、投票時間の延長など、選挙人の便宜及び投票環境の向上を図る法改正が行われている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待、要望、苦情など)		在日外国人の参政権に関して陳情が出され、平成8年3月、議会で採択し国会に意見書を提出している。								
	今後の予測										

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		選挙管理委員会事務局一般管理（庶務事務）				整理番号	73	枝番号			
所属部課名		選挙管理委員会事務局		コード	310000	連絡先電話番号	3803	昨年度整理番号	80		
係名				上位施策名				NO			
予算事業名		選挙管理委員会運営		コード	08000	政治意識の高揚と政治参加の促進					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 22 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 公職選挙法						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 選挙人名簿登録者、選挙管理委員、選挙管理委員会連合会、事務局職員				(2) 杉並区選挙管理委員会処務規定						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 在外選挙人名簿調製等、法令に基づく事務を適正に行う。選挙管理を行うための必要な情報、連絡を充実させる。				(3)						
	活動指標名（式） 職員数				(1) 職員数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 公正な選挙及び関係法令に基づく適正な選挙事務の管理・執行				成果指標名（式）							
				(1) 予算の執行率							
				(2) 在外選挙人名簿登録事務委託金収入率（対予算）							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各選挙において公正な選挙が実現される。											
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		人	15	15	15	15	15			
	活動指標(2)		件	760	442	500	321	400			
	成果指標(1)		%	65.22%	90.87%	100%	68.37%	100%			
	成果指標(2)		%	0%	44.67%	100%	81.78%	100%			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,532	1,393	1,508	1,031	1,358	特記事項		
	(内)委託費		千円	63	63	63	63	63	その他特定財源：在外選挙人名簿登録事務委託金		
	職員数(正規 非常勤)		人	3.00 0.00	3.00 0.00	3.00 0.00	3.00 0.00	1.80 0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	27,219	27,219	27,225	27,225	16,335		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	28,751	28,612	28,733	28,256	17,693			
	単位あたりコスト ÷		円	1,916,733	1,907,467	1,915,533	1,883,733	1,179,533			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 -		千円	28,751	28,612	28,733	28,256	17,693				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		選挙人名簿登録事務は平成10年6月より年1回から年4回の登録となった。また、平成11年度から在外選挙人名簿調製事務が開始され、在外公館等海外への事務連絡が増大した。当初の在外選挙人名簿登録事務処理件数は760件だったが、以後は横這いである。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		在日外国人の参政権に関して陳情がだされ、平成8年3月、議会で採択し国会に意見書を提出している。								
	今後の予測		在日外国人の参政権(永住外国人地方選挙権付与法案)については、国会で継続審議となっている。ただ、法改正されれば新たな選挙人名簿登録事務が加わる。								

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		明るい選挙推進協議会等活動費				整理番号	74		枝番号				
所属部課名		選挙管理委員会事務局		コード	310000		連絡先電話番号	3805		昨年度整理番号	81		
係名				上位施策名				NO					
予算事業名		選挙常時啓発		コード	8200		政治意識の高揚と政治参加の促進				73		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		32年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 公職選挙法第6条、第261条の2						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				(2) 公職選挙法施行令第133条～第137条						
	区内在住の有権者が中心であるが、推進活動は区民すべてが対象である。						(3)						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		選挙犯罪など、ゆがんだ選挙を排し、選挙が公明かつ適正に行われ、区民の意識が政治に正しく反映されるよう話しあい活動をする。				活動指標名（式）						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図り、投票への参加を促す。				成果指標名（式）						
						(1) 話しあいの会							
						(2) 話しあいの会参加延べ人数							
						(1) 明るい選挙推進委員の活動延回数							
						(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
投票率が向上し、明るい選挙と政治意識の高揚が図られる。													
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%				
				計画	実績		15年度	年度					
指標	活動指標(1)	回	143	178	300	159	300	300	53.0				
	活動指標(2)	名	3098	4354	5000	3976	5000	5000	79.5				
	成果指標(1)	回	678	505	850	362	850	850	42.6				
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,954	1,066	1,623	1,139	1,653	特記事項					
	(内)委託費	千円						成果指標(1)の13年度は、推進委員の任期が2年のため地区別懇談会 新任研修は実施せず。					
	職員数(正規 非常勤)	人	1.33	0.70	0.70	0.70	0.67						
	人件費	千円	12,067	6,351	6,353	6,353	6,080						
	職員分(超勤分含む)	千円											
	非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + + +	千円	14,021	7,417	7,976	7,492	7,733						
	単位あたりコスト ÷	円	98,050	41,669	26,585	47,116	25,778						
	財源	千円											
	受益者負担分	千円											
国 都等からの支出金	千円		1,500			1,500							
特定財源計 +	千円	0	1,500	0	0	1,500							
差引：一般財源 -	千円	14,021	5,917	7,976	7,492	6,233							
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初は区民の生活と政治及び選挙のかかわりや仕組み等、明るい選挙の理解を深め実現していくことであったが、現在では、政治や選挙に対する意識の高揚を中心とし、特に若年層の投票率の向上に力を入れ活動している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)												
	今後の予測	投票率は微増するも、若年層の選挙への無関心さは現在と変わらない状況と思われ、明るい選挙推進活動はさらに必要とされる。											

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「選挙だより」等の発行				整理番号	75		枝番号		
所属部課名		選挙管理委員会事務局		コード	310000	連絡先電話番号	3805		昨年度整理番号	82	
係名				上位施策名				NO			
予算事業名		選挙常時啓発		コード	8200		政治意識の高揚と政治参加の促進				
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		51 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 公職選挙法第6条					
対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)							
おもに区内在住の一般有権者		(3)									
事務事業の概要	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名（式）						
	内容1：区内一般有権者向け選挙情報機関紙「杉並の選挙だより」の発行～配布方法～区施設や区内駅広報スタンドを使用し配布、「明るい選挙推進委員」による配布				(1) 発行部数						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名（式）						
	・選挙執行期日等の周知 ・公職選挙法改正点の周知 ・選挙は、有権者が政治に参加し、主権者として意思を政治に反映させることができる基本的かつ最大の機会であるということを再認識してもらう。				(1) 投票率（投票率は、そのときの政治情勢や世論により大幅に推移するので、あくまで目安である）						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				(2)							
投票率向上と明るい選挙（お金のかからない）の推進											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		15	年度			
指標	活動指標(1)	部	30000	20000	30000	19000	20000	30000	63.3		
	活動指標(2)	回	3	2	3	2	2	3	66.7		
	成果指標(1)	%	57	59	47	47	65	65	72.3		
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	914	794	1,064	807	813	特記事項			
	(内)委託費	千円						成果指標の11年度は東京都知事選挙、12年度は衆議院選挙(小選挙区選出)、13年度は東京都議会議員選挙の投票率とする。投票率は政治情勢等により大幅に推移する			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.33	1.00	1.00	1.00	0.96				
	人件費	千円	12,067	9,073	9,075	9,075	8,712				
	職員分(超勤分含む)	千円									
	非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 + + +	千円	12,981	9,867	10,139	9,882	9,525				
	単位あたりコスト ÷	円	433	493	338	520	476				
	財源	千円									
	受益者負担分	千円									
国 都等からの支出金	千円										
特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0					
差引：一般財源 -	千円	12,981	9,867	10,139	9,882	9,525					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初は明るい選挙推進委員の情報機関紙として500部が創刊されたが、政治への無関心層の増大、投票率低下という時代の流れにともない、段階的に増加した(明るい選挙推進委員機関紙は「すぎなみ推進委員だより」として年2回発行)。現在では年間で20,000部の発行部数となり一般有権者向けの情報機関紙であるとともに選挙啓発PRちらしという性格もあわせもったものに変化してきた。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待、要望、苦情など)	他事業で「話しあい活動」という明るい選挙推進委員が中心となって選挙について話しあうものが、年間を通して行われているが、その際の参考資料として必要なものであるという声が多い。									
	今後の予測	政治への無関心、低投票率の状態は依然として続くと思われる。殊に、昨今では情報収集手段が多様化しており、これに対応した情報の提供が必要であると思われる。									

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		明るい選挙啓発ポスターコンクール				整理番号	76		枝番号							
所属部課名		選挙管理委員会事務局		コード	310000		連絡先電話番号	3805		昨年度整理番号	83					
係名				上位施策名				NO								
予算事業名				選挙常時啓発				コード				8200				
				政治意識の高揚と政治参加の促進				73								
事務事業の概要	事業開始年度				● 昭和 ○ 平成		23 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				● 無 ○ 有		平成 年度		(1) 公職選挙法第6条							
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)									
	区内在住・在学の児童・生徒（小・中学校・高等学校の生徒）								(3)							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				東京都が主催する同事業の実施時期とあわせ、対象者から応募のあった作品を審査し、賞状・記念品などを授与する。また、応募者の多数あった学校にも、学校協力校として、感謝状を授与する。				活動指標名（式）				(1) 応募作品数		(2)	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				・対象者に早期から選挙・政治に興味を深めてもらい、次世代に向けての選挙・政治意識の高揚を狙う。・対象者の保護者等に選挙は政治に参加する最大かつ基本的な機会であることを再認識してもらう。				成果指標名（式）				(1) 応募学校数		(2)	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												投票率が向上し、明るい選挙と政治意識の高揚が図られる。				
区分		単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%						
					計画	実績		15	年度							
指標	活動指標(1)		点	286	287	300	276	300	300	92.0						
	活動指標(2)															
	成果指標(1)		校	16	13	30	15	30	30	50.0						
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	329	219	286	259	217	特記事項							
	(内)委託費		千円													
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.29								
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,722	2,722	2,723	2,723	2,632							
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + + +		千円	3,051	2,941	3,009	2,982	2,849								
	単位あたりコスト ÷		円	10,667	10,247	10,028	10,803	9,496								
	財源	受益者負担分		千円												
		国 都等からの支出金		千円												
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	3,051	2,941	3,009	2,982	2,849									
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		塾通い児童の増加、少子化等により年々応募者数は減少している。また、現在の応募者の中心は学校の夏休みの課題として提出される割合が圧倒的である。(応募作品点数 H元 602点 H13年 276点)													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)															
	今後の予測		完全週休二日制の導入等学校教育環境の変化による、児童の学習時間の増減により応募者数は多少の変化があるものの、ほぼ横ばいで推移していくと思われる。今後とも学校の夏休みの課題として提出されるのが多数であろう													

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		新成人等啓発				整理番号	77		枝番号		
所属部課名 選挙管理委員会事務局			コード	310000		連絡先電話番号	3805		昨年度整理番号	84	
係名			上位施策名						NO		
予算事業名 選挙常時啓発			コード	8200		政治意識の高揚と政治参加の促進					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成			21 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有			平成 年度		(1) 公職選挙法第6条					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			満20歳の誕生日をむかえる区内在住の新成人		(2)					
						(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			・投票立会人の募集を兼ねた選挙啓発パンフレット(パスデーカード)を、20歳の誕生日の週に到達するように発送する。		活動指標名(式)					
						(1) パスデーカード発送部数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			・選挙、政治意識の向上と投票による政治への参加・有識者が政治に参加し、主権者として意思を政治に反映することのできる最大かつ基本的な機会であることを再認識してもらう。		成果指標名(式)						
					(1) 20歳代投票率						
					(2) 新成人立会人応募数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 投票率の向上と明るい選挙の推進											
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%		
				計画	実績		15	年度			
指標	活動指標(1)	部	2385	5424	5500	6071	5500	5500	110.4		
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	%	50	35	50	29	50	50	58.0		
	成果指標(2)	人		66	400	268	400	400	67.0		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	527	1,034	1,073	846	877	特記事項 成果指標(1)の13年度は、参議院(東京都選出)議員選挙の投票率とする。			
	(内)委託費	千円									
	職員数(正規 非常勤)	人	0.37	0.50	0.50	0.50	0.48				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,357	4,537	4,538	4,538				4,356
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				0
	総事業費 + + +	千円	3,884	5,571	5,611	5,384	5,233				
	単位あたりコスト ÷	円	1,629	1,027	1,020	887	951				
	財源	受益者負担分	千円								
		国 都等からの支出金	千円								
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0				0
差引:一般財源 -		千円	3,884	5,571	5,611	5,384	5,233				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	時代とともに政治への無関心が拡大し投票率が低下している。・成人祝賀のつどいの開催については、選挙管理委員会が共催するかどうかも含め検討する必要がある。12年度から「成人祝賀のつどい」では事業を行わず、啓発パンフレット「パスデーカード」(投票立会人希望申込返信葉書)を誕生日の週に発行し、有権者としての意識向上を再認識するように呼びかけている。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)										
	今後の予測	・成人祝賀のつどいの開催については、選挙管理委員会が共催するかどうかも含め検討する必要がある。									

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		監査委員経費				整理番号	78		枝番号					
所属部課名 監査委員事務局		コード	320000		連絡先電話番号	3824		昨年度整理番号	85					
係名		上位施策名						NO						
予算事業名 監査委員事務局運営		コード	10000		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第 195条、同 199条、同 200条									
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区全部局、財政援助団体、公の施設の管理団体				(2) " " 第 20 条、同 23 条、同 235 条 2							
							(3) 杉並区監査委員条例							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		杉並区の財務に関する監査				活動指標名 (式)				(1) 監査委員会議出席日数(常勤を除く延日数)			
											(2) 監査委員数			
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		適正かつ効率的な予算執行。健全な財政運営。				成果指標名 (式)				(1) 予算の執行率				
										(2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
適正かつ効率的な行政執行により、区政を支える基盤整備に貢献する。														
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度		目標値	目標値に対する13年度の達成率%		
							計画	実績	計画		年度			
指標	活動指標 (1)		日	275	278	260	260	260						
	活動指標 (2)		人	4	4	4	4	4						
	成果指標 (1)		%	93.8	93.9	100	95.2	100						
	成果指標 (2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,055	9,968	10,201	9,710	10,165	特記事項					
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0						
	職員数 (正規 非常勤)		人	7.03 1.00	7.03 1.00	7.00 1.00	7.04 1.00	7.00 1.00						
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	63,783	63,783	63,525	63,888	63,525					
		非常勤職員分		千円	2,939	2,939	2,966	2,966	2,966					
	総事業費 + +		千円	76,777	76,690	76,692	76,564	76,656						
	単位あたりコスト ÷		円	279,190	275,864	294,969	294,477	294,831						
	財源	受益者負担分		千円										
		国 都等からの支出金		千円										
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0					
差引：一般財源 -		千円	76,777	76,690	76,692	76,564	76,656							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成 3年から地方自治法の改正により 識見委員が 1名常勤となった。											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)		情報公開制度に関連し、住民監査請求が増える傾向にあり 監査結果に対する期待が大きい。											
	今後の予測		外部監査が実施された場合には、監査委員との連携を図り 監査の実施について調整を要する場合もある。											

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		監査委員事務局一般管理				整理番号	79	枝番号		
所属部課名 監査委員事務局		コード	320000	連絡先電話番号	3824	昨年度整理番号	86			
係名		上位施策名						NO		
予算事業名 監査委員事務局運営		コード	10000	内部事務等の適正かつ効率的な執行						70
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	40 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度		(1) 地方自治法第195条、同199条、同200条					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	(2) " 第233条							
	監査基本方針に定める全部局				(3) 杉並区監査事務局処務規程					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 監査委員の補助機関としての監査及び事務局運営				活動指標名 (式) (1) 正規職員数 (2) 監査日数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 効率的かつ経済的な運営				成果指標名 (式) (1) 予算の執行率 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
区分	単位	11年度実績	12年度実績	13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標 (1)	人	8	8	8	8	8			
	活動指標 (2)	日	227	220	230	227	230			
	成果指標 (1)	%	78.1	85.7	100	85.7	100			
	成果指標 (2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,416	2,174	2,558	2,191	2,452	特記事項		
	(内)委託費	千円								
	職員数 (正規 非常勤)	人	7.03 1.00	7.03 1.00	7.00 1.00	7.04 1.00	7.00 1.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,783	63,783	63,525	63,888	63,525		
		非常勤職員分	千円	2,939	2,939	2,966	2,966	2,966		
	総事業費 + +	千円	69,138	68,896	69,049	69,045	68,943			
	単位あたりコスト ÷	円	8,642,274	8,612,024	8,631,125	8,630,625	8,617,875			
	財源	受益者負担分	千円							
		国 都等からの支出金	千円							
		特定財源計 +	千円	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 -		千円	69,138	68,896	69,049	69,045	68,943			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成5年から職員1名が増員となる。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)	情報公開制度に関連して、住民監査請求が多い。								
	今後の予測	住民監査請求への対応及び、外部監査が実施された場合には、その協力など事務量が増大すると思われる。								

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区議会の運営				整理番号	1		枝番号								
所属部課名		区議会事務局		コード	700101		連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	1						
係名 庶務係				上位施策名				NO									
予算事業名 議会運営				コード 00400		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70							
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 22年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業												
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法												
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 1 杉並区議会及び杉並区議会議員 2 杉並区民及びその世帯並びに企業等区内の団体				(2) 杉並区議会会議規則												
					(3) 杉並区議会委員会条例												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 杉並区議会の本会議、委員会等会議を実施し、その結果等について広報を行う。また、議会に必要な調査及び資料・情報の収集を行う。				活動指標名(式)				(1) 本会議 委員会開催時間(待機時間含む。)								
								(2) 本会議 委員会開催回数									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 本会議・委員会等会議を的確かつ円滑に運営し、区民等に対して、その経過及び結果をお知らせする。				成果指標名(式)				(1)									
								(2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか																	
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%					
							計画	実績			年度						
指標	活動指標(1)		時間	444	433	451	461	423									
	活動指標(2)		回	141	161	164	154	141									
	成果指標(1)																
	成果指標(2)																
総事業費・コスト把握	事業費		千円	156,720	145,686	160,207	146,079	155,675	特記事項								
	(内)委託費		千円	2,356	1,888	2,299	1,785	2,028	平成14年度は、予算審議(平成15年第1回定例会)における予算特別委員会を、分科会形式での実施と仮定して開催時間数を計算している。								
	職員数(正規 非常勤)		人	13.31	0.00	13.19	0.00	12.69					0.00	13.24	0.00	12.77	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	120,762	119,673	115,162	120,153					115,888				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0					0				
	総事業費 ++		千円	277,482	265,359	275,369	266,232	271,563									
	単位あたりコスト ÷		円	625,311	612,484	610,574	577,823	641,992									
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0					0				
		国都等からの支出金		千円	0	0	0	0					0				
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0					0				
差引:一般財源 -		千円	277,482	265,359	275,369	266,232	271,563										
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		杉並区議会の地方自治法に基づく議員定数は56人であるが、現在、「杉並区議会議員定数条例」(昭和61年11月制定)により、昭和62年5月以降52人を定数としている。平成12年4月には区議会の情報公開制度が創設された。また、平成13年4月、区議会のホームページを開設し、10月からは議会図書室の一般利用を開始した。														
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		区議会のホームページへの会議録の公開など、区議会の情報提供のいっそうの充実及び方策の多様化が求められている。														
	今後の予測		地方分権の進展に伴い、区にとってさらに重要な条例案件や議員提案案件が増加し、また権利義務関係の複雑化により争訟案件なども増加することが予想され、総体として審議・審査時間が増えていくとともに、これらの議事を多様な方途により情報提供することが必要になる。														

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区議会事務局一般管理				整理番号	2		枝番号				
所属部課名		区議会事務局		コード	700101		連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号	2		
係名 庶務係				上位施策名				NO					
予算事業名		事務局運営		コード	00600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 25 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 地方自治法								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区議会事務局(職員)				(2) 杉並区議会事務局条例								
					(3) 杉並区議会事務局処務規程								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 杉並区議会事務局職員の職務遂行に必要な経費を支出する。				活動指標名(式)								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 事務局の運営を適切かつ円滑に行い、区議会の運営及び議員活動に資する。				成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画		目標値	目標値に対する13年度の達成率%	
							計画	実績			年度		
指標	活動指標(1)		人	18	18	18	18	18	18				
	活動指標(2)		回	141	161	164	154	141					
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,384	1,655	2,577	1,888	2,160		特記事項			
	(内)委託費		千円	0	0	0	0	0					
	職員数(正規 非常勤)		人	1.20	0.00	1.16	0.00	1.16	0.00	1.16	0.00	1.14	0.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	10,888	10,525	10,527	10,527	10,346				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	13,272	12,180	13,104	12,415	12,506					
	単位あたりコスト ÷		円	737,311	676,649	728,000	689,722	694,750					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0				
		国都等からの支出金		千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	13,272	12,180	13,104	12,415	12,506						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成4年度以降、事務局職員数は18名である。(それまでは17名)										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待 要望 苦情など)		経費の節減										
	今後の予測		なおいっそうの事務の効率化と、政策法務、調査能力の向上等複雑化する議事案件へ効果的に対応するための幅広い分野での職員のスキルアップが必要となってくる。										

平成14年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		議会記録作成				整理番号	3		枝番号			
所属部課名 区議会事務局		コード	700101		連絡先電話番号	2302		昨年度整理番号				
係名 庶務係		上位施策名						NO				
予算事業名 事務局運営		コード	00600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				70			
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		22 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区議会会議規則								
	杉並区議会		(3) 杉並区議会委員会条例									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名 (式)									
区議会本会議及び委員会における発言等を、例規に基づき速記法により記録し、反訳する(速記記録を普通の文章に直す)。		(1) 本会議、委員会等会議開催時間(速記委託時間)										
		(2)										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名 (式)										
本会議及び委員会における議事及び発言等を正確に記録する。		(1)										
		(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	11年度実績		12年度実績		13年度		14年度計画	目標値		目標値に対する13年度の達成率%
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		時間	349	353	366	379	344				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,939	11,177	11,764	11,957	10,890	特記事項			
	(内)委託費		千円	13,939	11,177	11,591	11,957	10,890				
	職員数(正規 非常勤)		人	1.58	0.00	1.56	0.00	1.50	0.00	1.38	0.00	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	14,335	14,154	14,157	13,613	12,524			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	28,274	25,331	25,921	25,570	23,414				
	単位あたりコスト ÷		円	81,015	71,759	70,822	67,555	68,063				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国 都等からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	28,274	25,331	25,921	25,570	23,414					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		本会議の記録は、当初から全発言を速記法により記録している。 委員会の記録は、平成5年から速記法により記録している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 要望 苦情など)											
	今後の予測		案件等が増加、複雑化したとしても、その審議 審査経過及び結果について、これまでと変わらず正確に記録することが必要である。									